

住民こそ主人公・住民のための市政を

明日の相模湖

No. 897

2023年12月号

発行：日本共産党相模湖支部

住所：相模原市緑区寸沢嵐794-3

宮崎あき子気付

電話：042(685)1046

mail：jcpsagamiko@gmail.com

土木関係の要求に対する回答①

前号でお知らせしましたように、市に土木関係の要求・要望書を提出していましたが、正式な回答が届きませんでしたので、抜粋・要約して紹介します。

●ガードレールの設置を

国道20号線の与瀬の豊明石材店前から中央高速道路の下まではガードレールが設置されていない。当該道路は交通量も多く、歩行者は危険と隣りあわせの利用となっている。この要望は数年前にも求めている。

【回答】国道20号の管理者である相武国道事務所からは、現段階で歩道整備の予定はないと伺っているが、中央自動車道の渋滞対策事業でNEXCO中日本が国道20号の一部を改良しガードレール設置の計画をしている。

●土砂崩れの危険性のある場所に擁壁などの設置・対策を

与瀬760付近、国道20号から入る道路の左側の崖面（のり面）から出水しており、擁壁の設置などの対策と、崖上の歩道にガードレールか手すりを設置してほしい。

【回答】当該崖面は湧水と崩落のおそれがあることから、防災カルテにより定期的に観測を行っており、現状では変状は確認されていない。崖上の道路については、狭小な幅でガードレールの設置は困難であるため、今後、ガードパイプの設置など転落防止対策について検討を行う。



転落防止対策について
検討を行う場所

●ガードレール及び手すりの交換を

北相中の信号の所から中央高速道路へ向かう道路（通称・えんどう坂）途中のガードレールが台風による土砂崩れで大きくゆがんだままになっている。さらに駅に向かう下り坂の手すりも応急処理のままになっている。完全な回復作業を望む。

【回答】利用者が多いことは認識している。補修箇所として今後検討を行う。

●私道だがガードレールの設置を

国道142線から正覚寺に登る私道。この道路は乗用車が通行出来る程度の幅しかないが、小学生が通路として利用しているほか、住民が生活道路として、日常的に利用されている。国道から登る左側が沢になっており、段差は高い所で2メートル程あり危険な状態なのでガードレールを設置してほしい。

【回答】水路への転落防止の設置について、私道の管理者に協力を頂きながら検討を行う。

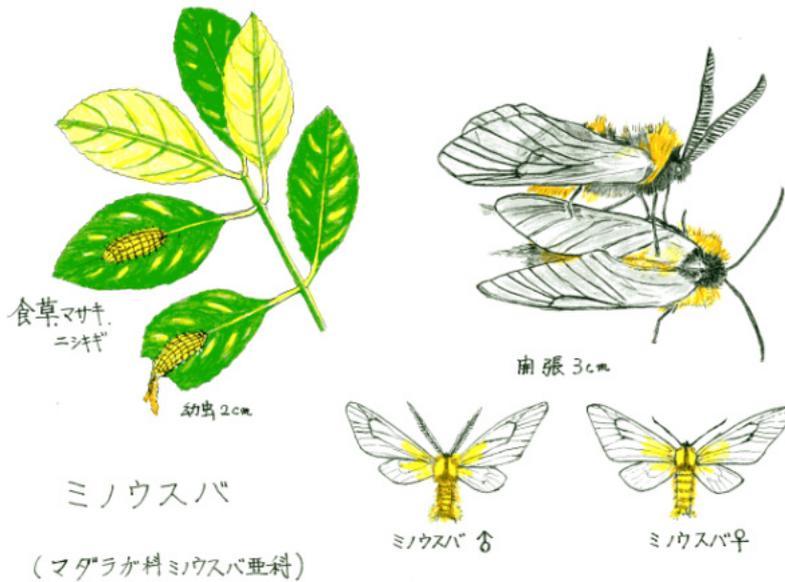
他の要望に対する回答は次号に

自然観察シリーズ

NO. 565

昆虫 [14]

ミノウスバ (鱗翅目マダラガ科)



ミノウスバ

(マダラガ科ミノウスバ亜科)

今回は昆虫の話です。先日、ミノウスバという蛾の一種を近くで見つけました。この蛾は開張3センチ位の小さ

な種類で、体にオレンジ色の長い毛が生えています。飛んでいる姿が「小さなエビフライ」と云われたりします。昼間活動する蛾です。

2023. 11. 03 寸沢嵐

幼虫は春、生垣にしたりするマサキやマ

ユミなどのニシキギ科の木の葉を食べます。夏はサナギの形で越し、晩秋の十一月中旬頃、成虫は羽化します。秋遅くになって発生するのは珍しいと思います。翅には鱗粉が無く、半透明です。オスの触角は櫛毛状で、メスの触角は糸状です。

蛾というと、夜バタバタと灯火に飛来して、粉っぽくて色も地味だったり、気持ち悪いと思う人もいるかと思いますが、昼間活動する種類もかなりあり、蝶の仲間のように色鮮やかであったり、花に盛んに吸蜜に飛んでいるホウジャクの仲間など、多種多様です。



市の広報でも紹介されていますが、相模湖公園のイルミネーションがきれいですよ。期間は30日まで、時間は午後5時～8時です。



12月3日、湖畔で「第36回相模湖ふれあい広場」が行われました。当日は湖で足こぎボートの競争会も行われ注目されていました。